

第25回 地域貢献大学 スペシャルオリンピックス について

【講師】

SON千葉スポーツプログラム委員長
松戸卓球プログラム責任者 前浪 祐吾 氏

【内容】

- ①スペシャルオリンピックスとは何か
- ②スペシャルオリンピックスの活動内容
- ③スペシャルオリンピックスの紹介
スペシャルオリンピックス最初の映画「エイブル」
- ④質疑応答

知的発達障害のある人たちに様々な
スポーツトレーニングを行ったり、
その成果の発表の場である競技会を
提供している「スペシャルオリンピックス」
という、国際的なスポーツ組織についての
講演を行います。
このような組織があることを是非知っていただ
けたらと思います。
ご参加お待ちしております！



開催日: 12月3日(木)
場 所: 太陽ハウス(株)
本社 3F
時 間: 13:00~15:30

費 用: 無料

定 員: 50名(先着順)

お申し込み先: 太陽ハウス(株) 総務部(日曜・祝日は除く)

TEL: 047-343-1112

E-mail: fes@taiyo-house.co.jp

※お電話又はE-mailにてお申し込み下さい(お申込期限: 12/2)まで)

住所: 松戸市新松戸1-204





■『able』について

『able』は、知的発達障がいのある青年2人のある日常を追ったヒューマン・ドキュメンタリー作品です。1999年、知的発達障がい者のスポーツ活動を支援する、スペシャルオリンピックスの活動を紹介した報道特集番組が放映されました。制作担当の小栗謙一監督は、撮影を通じて知的発達障がい者と彼らを支える家族、ボランティアたちの熱意に深く心を打たれ、日本のもっと多くの人々に、彼らのありのままの姿を知ってもらおうと、映画『able』の制作を企画しました。

『able』(エイブル)文部科学省選定

2001年／35mm／color／ビスタサイズ1:1,85／101min／モノラル

監督:小栗 謙一

製作総指揮:細川 佳代子

撮影:K.P.マロン

音楽:トルステン・ラッシュ

製作:羽根石 実佳

演出助手:花井 ひろみ／細川 裕子／百田 佳恵

出演:渡辺 元、高橋 淳、キャサリン・ルビ、マーク・ルビ

'01 毎日映画コンクール記録文化映画賞、

'01 ぴあ好感度週間1位

'01 サンタモニカDOCTober映画祭ベスト14ノミネート

(アメリカ・アカデミー賞エントリー資格取得)

'02 アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭コンペティションノミネート

'03 キネマ旬報文化映画3位

ギリシア・テサロニキ映画祭招待作品

プラハ人権映画祭招待作品

■監督からのメッセージ

映画製作の資金は、小栗監督の熱意と企画に賛同した細川佳代子の呼びかけによりable映画製作基金が設立され、全国から1500人以上の方々から募金が集まり、ついに映画製作が実現しました。

1999年の夏、アメリカのノースカロライナで行われたスペシャルオリンピックス世界大会で創設者ユニス・ケネディ・シュライバー女史がこんな演説をした。「障がい者はできないのではない。社会が彼らをできないと思って、できなくさせているのだ」と...。私は、映画の構想から制作に至るまで、常にこの言葉が頭から離れなかった。それはこの映画の役割に大きく関係していたからだ。私達の社会が障がいのある人にとって優しいとは言いがたい。法環境においても、都市構造においても、また人間心理の面においても、まだまだ目指さなければならない状況は、枚挙にいとまが無い。一步街に出れば、その現実ですぐ気がつくのだが、いちいち腹を立て告発する映画を作っても哀しくなる。それならば、その先の可能性に目を向けて見てはどうか...。アメリカのホストファミリーに支えられながら三ヶ月にわたる生活をした渡辺元さんと高橋淳くんは立派にその大役を果たしてくれた。